

2023.07.14
Zホールディングス株式会社

Zホールディングスグリーンボンドの充当状況に関するお知らせ

Zホールディングス株式会社（以下、ZHD）は、2021年7月に発行した2028年満期無担保普通社債（グリーンボンド）により調達した資金の充当状況および環境改善効果について、以下の通りお知らせいたします。

1.資金充当状況レポート（2023年3月31日基準）

調達資金の適格プロジェクトへの充当状況は以下の通りです。

適格プロジェクト

- ①PUE（Power Usage Effectiveness）1.5未満を満たすデータセンターへの建設、改修、取得、運営（プロジェクトカテゴリー：省エネルギー）
 - i.白河データセンター：設備投資（リファイナンス）
 - ii.Actapioデータセンター：設備投資（リファイナンス）
 - iii.北九州データセンター：設備投資（新棟建設）
- ②データセンター運営に必要な電力の再生可能エネルギーからの調達（プロジェクトカテゴリー：再生可能エネルギー）

（単位：億円）

項目	金額
調達金額	200
資金充当額	200
未充当残高	0

2.インパクト・レポート

環境改善効果に関連する各種指標の状況は以下の通りです。

- ①データセンターのPUE値
- ②再生可能エネルギーの調達電力量（kWh）

項目	2022年度
PUE値	1.33
調達電力量	290,274,774kWh

3.第三者評価機関におけるアニュアルレビュー

Sustainalyticsによるアニュアルレビューの結果、適格プロジェクトが当社のグリーンボンドフレームワークで定められた調達資金の使途及びレポートの基準に適合していることが確認されました。レビュー結果の詳細につきましては、以下リンクをご参照ください。

https://www.z-holdings.co.jp/news/2023/07/GreenBond2021_AnnualReview_JPN.pdf

ZHDは、カーボンニュートラルに向けた取り組みを加速することを目的に、環境問題の解決に貢献する事業に対する資金調達手段として、本グリーンボンドを発行いたしました。ZHDは「UPDATE THE WORLD - 情報技術のチカラで、すべての人に無限の可能性を。」のミッションのもと、引き続き幅広いステークホルダーとより一層連携し、サステナブルな社会の実現に貢献してまいります。